



八剣山通信



第86号

八剣山発見隊
2009年5月24日発行

5月23日（土）

「くだもの花の花見会」を開催しました。

【行事の概要】

今年の桜の花は例年より4日早く、5月1日に開花宣言が出されました。札幌市内では4月28日頃からあちこちで咲いているのを見かけました。

それから4週間が過ぎ、八剣山のふもとでは白いコブシの花から薄いピンクの桜の花へ、そして、サクランボやナシの白い花、薄いピンクのウメなどの花が満開を過ぎつつあり、今はリンゴの花が、ピンク色のつぼみから淡いピンクや白い花を、満開に咲かしはじめました。

4月から5月にかけての季節、八剣山のふもとでは一月以上にわたり、カタクリやエゾエンゴサクなどの山野草から、コブシや桜などの花、そしてこの地域で栽培されている各種くだもの花が咲き乱れる、すばらしい花の季節を迎えていました。

八剣山発見隊においてもこの季節の行事として、例年のように「サクランボやリンゴの花の花見会」を開催しているところですが、それに併せて、当該年度の通常総会を開催しているところです。

通常総会では20年度の事業報告と決算、21年度の行事予定と予算を審議します。

引き続いて花見会を開催しますが、花見会には料理の持ち込み大歓迎。例年、各家庭での自慢の料理が持ち寄られるほか、ウドなどの山菜が持ち込まれ、炭火を囲んでジンギスカンなどを焼きながら会員間の交流を行います。

・主 催：八剣山発見隊

【今回の行事開催場所】

アクセス・マップ

札幌中心部より車で約40分



今回開催された会場

【行事の感想】

前日からの雨が、まだ降り続いています。この季節の雨は、植物にとっては生長を促す恵みの雨です。

八剣山周辺の果樹園では、まっ白なリンゴの花が満開となって咲いているほか、これから咲きはじめる淡いピンクのつぼみが、枝で開花の準備をはじめています。

今年は、雨に濡れてしっとりとしているリンゴの花を、小屋の中から眺めながらの花見会となりました。

花見会に先立ち平成21年度の通常総会を開催し、平成20年度の事業報告と決算及び21年度の事業計画及び予算が報告され、全会一致で承認されました。また、今年度からの会費の値下げについても承認されました。

通常総会に引き続き、7月に実施する八剣山さくらんぼ祭りにおける役割分担と打合せが行われました。

花見会は、半割りのドラム缶に炭火をおこして網をのせ、ジンギスカンのほかホッケやイカ、ジャガイモやタマネギなどの野菜、差し入れされたウドを焼いて、みんなで箸をつきながら、交流を深めたところです。



【小屋の中で交流を深める会員】

【今後の行事予定】

- 6月 7日 ラブアース・クリーンアップ in 八剣山
- 21日 りんごの小さい実のすぐり体験

発行：八剣山発見隊（事務局長 濑戸修一）

061-2275 札幌市南区砥山84番地

TEL&FAX 011-596-2694

E-mail setsyujp@yb.b.ne.jp

<http://www.hakkenzan.com/>

くだもののはな見会



【平成21年度通常総会の審議】



【恵みの雨に濡れる果樹園】



【満開のりんごの花】



【満開を過ぎたナシの花】



【咲きはじめたイチゴの花】



【交流会における各自の近況報告】

